

四日市市新教育プログラム（案）の策定に向けて

1 趣旨

四日市市では、平成 27 年度に策定した「四日市市教育大綱」の理念を着実に実現するため「四日市市学力向上アクションプラン」を策定し、大綱の理念がより実効性のあるものとなるよう、取り組みをすすめてきました。この取り組みをより発展させるとともに、教育を取り巻く新たな課題等へ対応するために、四日市市新教育プログラム（案）を策定し、教育活動全体を通して「輝く よっかいちの子ども」を育成します。

2 プログラムの構成

教育大綱の理念や第 3 次四日市市学校教育ビジョンの基本目標等に基づき、本市の子どもたちの現状と課題を整理するとともに、新たな教育課題への改善・対応のため優先的に取り組むべきテーマ（柱）を示します。就学前～小学校～中学校の期間において、目指すべき子どもたちの姿を、それらのテーマ（柱）別に整理し、プログラムとして系統的に組立てることによって、教育的効果を高めます。

3 プログラムの位置付け



四日市市新教育プログラム(案)

1 読む・話す・伝えるプログラム

四日市市独自の指導方針『読解力の視点』を活用して、子どもたちに「文章を正確に理解し、適切に表現する資質・能力」を育むことにより、IT 化、グローバル化、AI の先進化等、急速な変化が進む社会で生きてはたらく力を育成する。

2 論理的な思考で筋道くっきり！プログラム

本市の強みである算数・数学の力をさらに伸ばすとともに、プログラミング体験等を通して、これからの時代に求められる論理的思考力を育む。

3 英語でコミュニケーション IN 四日市プログラム

就学前から英語と出会い、慣れ親しみ、英語コミュニケーションの基礎を身に付けることから、「聞くこと」「読むこと」「話すこと」「書くこと」の 4 技能を統合した言語活動まで、発達段階に応じたコミュニケーション能力を育成する。

4 運動大好き！走・跳・投 UP プログラム

子どもの発達段階や体力・運動能力を踏まえ、授業において十分な運動量を確保し、体力・運動能力の向上を図る。

5 夢と志！よっかいち・輝く自分づくりプログラム

子どもたちが自身の夢や志を実現に向けて「学び続ける」ため、主体的な学習意欲と社会的・職業的自立に向け必要となる資質・能力を身に付ける。

6 四日市ならではの地域資源活用プログラム

産業と環境、文化が調和するまち四日市ならではの地域資源を教育に生かすことにより、ふるさと四日市に誇りと愛着を持ち、社会の一翼を担う人材「心豊かな“よっかいち人”」を育成する。

新規

体力向上

一部課題の見られる小学生の体力向上を図り、自ら進んで運動やスポーツに親しむ資質や能力の伸長を図る必要がある。

新規

教育を取り巻く新たな課題

◆学習指導要領の改訂に向けた対応

よりよい学校教育を通じてよりよい社会を創るという目標を学校と社会が共有し連携・協働しながら、未来の創り手となるために必要な資質・能力を育むことが求められる（社会に開かれた教育課程）。

知識の理解の質を高め資質・能力を育む「主体的・対話的で深い学び」の実現や、初等中等教育の一貫した学びの充実が求められる。

言語能力の確実な育成、理数教育、伝統や文化に関する教育、道徳教育、体験活動
外国語教育、プログラミング教育、主権者教育等

◆第 3 期教育振興基本計画への対応

夢と志を持ち、可能性に挑戦するために必要な力の育成、社会の持続的な発展を牽引するための多様な力の育成

